

令和5年度森林環境譲与税の使途一覧

千葉県

令和5年度 森林環境譲与税額		120,216千円					
事業区分	事業名	事業総額(千円)				当年度基金への積立額(千円)	事業内容
		(A)+(B)+(C)	(A)うち令和5年度の森林環境譲与税(千円)	(B)うち基金取崩額(千円)	(C)うち他の財源(千円)		
事業支援 システムの構築	森林計画推進事業 (森林情報管理)	6,487	6,487	0	0	—	森林クラウド(市町村等関係機関がリアルタイムで共有するシステム)で森林情報の一体的管理を行った。また、クラウド機能を改良・拡充することにより、正確な森林情報の収集と現場業務の効率化を図った。
森林整備の支援等	森林整備事業 (森林整備事業を担う市町村職員の支援事業)	4,914	4,914	0	0	—	森林環境譲与税を活用した森林整備の実施に向けて、森林・林業に係る制度全般の研修、地域の森林資源量の把握方法や市町村の期待する森林への整備方法について研修を実施し、市町村による森林整備が一層進むよう支援した。
	【令和4年繰越】 森林計画推進事業 (千葉県森林づくり計画 (中長期)作成業務委託)	[4,944]	[4,944]				
	森林整備広域連携モデル 事業 (流域連携森林整備推進 事業)	4,944	4,944	0	0	—	本県の森林・林業の現状を踏まえて、目指すべき森林の姿や関係機関の連携による森林整備の枠組み等を整理し、市町村に対し示した。
	森林整備広域連携モデル 事業 (森林資源デジタル管理 推進対策事業)	7,577 (12,240)	7,577 (12,240)	0	0	—	流域を範囲とした複数市町村にまたがるモデル地域を設定し、森林状況の調査及び整備手法の検討を行った。 (検討結果による整備計画案の作成業務についてはR6年度に繰越し)
森林整備広域連携モデル 事業 (森林資源デジタル管理 推進対策事業)	18,260	8,260	0	10,000	—	航空機によるレーザー計測を実施し、地形及び森林資源情報の解析を行うとともに、解析データを用いた森林整備の優先度判定について検討を行った。	
人材育成・担い手対策支援	さとやま整備・活用促進 事業 (多様な主体による里山 整備活動促進事業)	5,693	5,693	0	0	—	里山活動を促進するため、里山に関する総合窓口の運営のほか、里山活動団体を対象にした安全講習会を開催した。 また、地域で活動する青少年団体等による里山整備活動への参加を促進するため、市町村や教育関係機関との連携による取組を実施した。
木材利用の推進	ちばの木生産流通拡大総合 対策事業 (千葉県木材利用ネット ワークによる事業者連携 の推進)	17	17	0	0	—	県産木材の流通拡大に向けて、県産木材の利用に取り組む事業者等により組織された団体が開催するシンポジウムや、展示商談会への出展等を通じて、生産から消費までの県産木材のサプライチェーンの構築を促した。 また、事業者等と地方公共団体が連携して木材利用に取り組む「建築物木材利用促進協定」制度が創設されたことを受け、4者と協定を締結した。
	ちばの木生産流通拡大総合 対策事業 (ちばの木の香る街づくり 推進事業)	15,632	15,632	0	0	—	公共建築物等の展示効果の高い施設における県産木材による内外装の木質化や木製品の導入経費に対し助成した。
	ちばの木生産流通拡大総合 対策事業 (マテバシイ材利用拡大 事業)	366	212	0	154	—	県南部地域を中心に分布しているマテバシイ林の有効活用を図るための調査研究を行った。
普及啓発の支援	林業普及指導事業 (木育指導者養成研修の 実施)	1,928	1,928	0	0	—	木育を推進し、千葉県の森林・木材に対する県民の理解を促進するために、千葉県の森林・木材に関する知識があり、木育活動の企画立案・指導を行える人材の育成を企画した。
	林業普及指導事業 (県産木材の遊具貸出制 度)	1,490	1,490	0	0	—	木育を推進し、千葉県の森林・木材に対する県民の理解を促進するために、県産木材の遊具の貸出制度を整備し、県産木材に触れる機会を広く提供した。
	林業普及指導事業 (木工作品展の開催)	175	175	0	0	—	木育を推進し、千葉県の森林・木材に対する県民の理解を得るために、中学生を対象とした木工作品展の開催支援を行い、中学生及び来場者に木材に触れる機会を広く提供した。
	林業普及指導事業 (木工出前授業の実施)	330	330	0	0	—	木育を推進し、千葉県の森林・木材に対する県民の理解を促進するために、県産木材を使用した木工作品制作や高度な木工技術の実演披露として、中学校の技術・家庭科の授業に高度な木工技術を有する者を講師として派遣した。
	さとやま整備・活用促進 事業 (ちばの森体験活動の推 進)	1,972	1,972	0	0	—	身近な森に触れ合う機会を提供し、森林の重要性の普及啓発及び地域の森や里山の整備を進めるため、市町村、教育関係者向けに森林環境教育の促進に向けたシンポジウムを開催した。
	さとやま整備・活用促進 事業 (ちば里山アワードによ る表彰事業)	1,970	1,970	0	0	—	令和4年度に表彰した里山活動(里山の保全、整備及び活用の活動)団体の受賞活動の内容に関するイベントを実施し、団体の活動及び里山林を中心とした森林の整備活用の普及を行った。
小計		[4,944] 71,756 (12,240)	[4,944] 61,602 (12,240)	[0] 0 (0)	[0] 10,154 (0)	—	
基金積立	市町村支援等推進基金	58,618	58,614	0	4	58,614	今後の森林クラウドの更新・改良、人材育成、木材利用等の費用に充てるための金額を基金に積み立てた。なお、(C)欄は運用益である。
合計		[4,944] 130,374 (12,240)	[4,944] 120,216 (12,240)	[0] 0 (0)	[0] 10,158 (0)		

※事業総額欄の上段〔〕書は、前年度からの繰越額で内数である。  
 ※事業総額欄の下段( )書は、翌年度への繰越額で外数である。  
 ※単位未満を四捨五入しているため、各欄を合計した値と合計欄の値は一致しないことがある。